

令和の都だざいふ「梅」プロジェクト



梅プロ製品をセブン・イレブン店舗で期間限定販売

本市と連携協定を結ぶ株式会社セブン・イレブンの市内14店舗で3月28日(金)からの期間限定で、梅プロジェクトの人気製品4品を販売開始しました。初日はPRのために、市民・観光客向けに太宰府三条店で「うめのぐみ」をサンプリングしました。

来店した観光客からは「梅の味が酸っぱすぎず甘すぎず美味しかったので購入した。」と好評でした。引き続き本プロジェクトに注目してください。



梅プロジェクト製品をお勧めする市職員

まちのトピックス

団体からの寄贈

新1年生にランドセルカバー贈呈

筑紫交通安全協会から3月21日(金)、本年度小学校に入学する新1年生・614人のランドセルカバーが教育委員会へ贈呈されました。ランドセルカバーは例年に比べ素材が強く破れにくく、蛍光色の目立つデザインです。子どもたちの交通安全を願う気持ちを込めて市内の小学校7校へ配布しました。



ランドセルカバー贈呈式の様子

団体からの寄贈

台湾のNPO法人から車いす贈呈

太宰府災害時要配慮者対策協議会(以下、協議会)が2月25日(火)、国内外の被災者支援などを行う台湾のNPO法人国際ブリアーから車いす5台の寄贈を受けました。車いすは災害時の避難などに役立てられます。

贈呈を受けた協議会の森口会長は「災害時、太宰府市民のために大切に活用したいと思います。」と感謝を伝えました。



車いす贈呈式の様子

世界に羽ばたく人材育成

福岡ファイヤーバードバトンチームが全国大会出場

第50回全日本バトントワリング選手権大会への出場を報告するため、福岡ファイヤーバードバトンチーム所属の磯田彩歩さん(福岡大1年)、磯田和歩さん(学業院中3年)、柴田果愛さん(太宰府東中1年)、三浦一花さん(水城小5年)、三浦優花さん(水城小5年)、田中萌梨さん(太宰府小3年)、永椎琥覇さん(太宰府小3年)が3月17日(月)に表敬訪問しました。

選手の皆さんは本番に演技する華麗なバトントワリングの一部を披露し、全国の舞台での活躍を誓いました。



全国大会へ出場する皆さん

まちのトピックス

世界に羽ばたく人材育成

市内小学生4人がブレイキンの全国大会出場

ブレイキンの全国大会・ダンスチャンネルALL JAPAN SUPER KIDS DANCECONTEST 2024 FINALへの出場を報告するため本市在住でNAUTILUS所属の吉富太一さん（太宰府西小4年）、高村宗弥さん（太宰府小4年）、AVANTE所属の四海美希菜さん（水城小3年）、岡部剛士さん（太宰府南小3年）が3月10日(月)に表敬訪問しました。

選手の皆さんは「試合では全力を出し切って日本一を目指すので応援よろしくお願いします。」と抱負を語りました。



全国大会へ出場する皆さん

友好都市・姉妹都市交流

第1回太宰府市eスポーツ国際交流サミット開催

本市の姉妹都市・韓国扶餘郡の高校生10人と筑紫台高校・九州情報大学の生徒・学生15人が3月25日(火)、eスポーツを通じて交流しました。

このイベントは、九州情報大学が新設する本格的なeスポーツ施設のプレ完成を記念して企画されました。当日はチームで競うサバイバルゲームをオンラインでプレーしながら交流を深めました。参加者は「eスポーツは海外の人とも簡単につながれて良い経験ができた。今後も交流を深めたい。」と話しました。



eスポーツをプレーする参加者たち

産官学連携

太宰府駅前おもてなしアート第4弾が完成

西日本シティ銀行太宰府支店2階に設置している「おもてなしアート」が3月31日(月)、2年ぶりにリニューアルしました。筑紫台高校・西日本シティ銀行・本市が太宰府を盛り上げようと連携する事業の第4弾で、同校の美術部が制作しています。令和の都だざいふ応援大使おとものタビットなどが描かれた躍動感あるデザインで、太宰府駅に降り立つ観光客を迎えます。



おもてなしアートと制作・設置した皆さん

令和の都だざいふ

大宰府アカデミー・令和編が終講

2年間にわたり開催された「大宰府アカデミー・令和編」の終講式が3月19日(木)に行われました。

アカデミーでは、古代から悠久の歴史を有する太宰府の歴史や文化をテーマに月1回・全24回のシリーズで講義しました。オンラインを含めて延べ1万3,000人以上が受講し、多くの人に太宰府の魅力を知ってもらう機会となりました。最終日には、國學院大學観光まちづくり学部長の西村幸夫さん（にしむらゆきお）と大宰府アカデミー・令和編学長の東京大学名誉教授の佐藤信さん（さとうまこと）が史跡の将来について対談しました。



対談する佐藤さんと西村さん(左から)